

## 「情報モラルセキュリティ学習」体験 in e-とぴあ・かがわ

令和元年5月29日、情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)で、有害情報等から児童生徒を守るための対策連絡会のメンバーなど8名が、「情報モラルセキュリティ学習」を体験しました。

今回の「情報モラルセキュリティ学習」では、情報通信交流館の小西敏子氏から、「若い世代のスマートフォン利用に関する最近の動向」や、「ネットを通じてのトラブル」、「ネット・ゲーム依存」などについて説明を受けました。

### ①若い世代のスマートフォン利用に関する最近の動向

SNSや動画視聴・投稿、ネットゲーム等で、若年層が一日にスマートフォン等を利用する時間が年々増加していることや、手軽に動画を投稿できるアプリや、ネット上でのコミュニケーションを前提としたゲームなど、若年層が依存に陥りやすいコンテンツが増加していることについて説明がありました。

### ②ネットを通じてのトラブル

出会い系アプリでの被害が減少している一方で、ツイッターなどSNSによる被害が増加傾向にあること、また、最近の動向として、動画投稿を専門としている有名人による不適切な動画投稿や、「バイトテロ」といったトラブルにより、一般の人が簡単に加害者になってしまう事例が増加しており、社会的な問題になっていることについて説明を受けました。

### ③ネット・ゲーム依存

ネット・ゲーム依存に陥った子どもの症状例や、依存傾向に気づくサイン(生活習慣の乱れなど)、症状が深刻な場合の治療の流れ(久里浜医療センターの事例)と、未然の防止策などについて教えていただきました。

勉強会では、実際にトラブルに発展した動画や画像等を通して、児童生徒のスマホの利用状況やトラブル、ネット被害状況などについて、幅広く教えていただきました。



《勉強会の様子 e-とぴあ・かがわの研修ルーム》

#### ■ 情報モラルセキュリティ学習

情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)では、インターネットや携帯電話を利用する上で、身に付けなければならないモラルや自分の身を守る術を学ぶ「情報モラルセキュリティ学習」を開催しています。

実際にPCやタブレット端末を触っての体験ができます。また、学習内容も希望に合わせることが可能です。小・中・高校生、保護者を対象とした学習だけでなく、先生方の研修にも利用できますので、是非ご活用ください。

なお、情報モラルセキュリティ学習はすべて無料です。

情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)

高松市サンポート2番1号 高松シンボルタワー タワー棟4階(TEL:087-822-0111)